

みんなの広場



目隠しをしてロープを伝いながらゴールを目指す『暗黒の世界』



得点の高いホールを狙え。『スコットボール』



竹のやりを投げて『風船割り』

スタミナ焼肉オリエンテーリング

頑張ったあとの焼肉は最高

豊かな自然の中で親子や青少年にふれあいや交流の機会を提供しようと、都川内森林公園でスタミナ焼肉オリエンテーリングがありました。家族連れなど64チーム267人が参加。チェックポイントごとにゲームに挑戦し、焼肉用の具材を獲得しながらゴールを目指しました。頑張った最後まで歩き終えた参加者は、焼肉や抽選会を楽しみました。



楽しみにしていた焼肉。焼けるのが待ち遠しい

空家&番館ツアー

やってみませんか。リノベーションで出店

市街地の空家や、空家をリノベーションして開業した店舗などを巡る『空家&番館ツアー』がありました。特定非営利活動法人まちづくり伊万里が開催したもので、空家を利用した出店に興味を持つ人などが参加。実際の空家を見て賃貸の条件を確かめたり、すでに開業した先輩から苦労話を聞いたりして、出店のイメージを膨らませていました。



↑古い建物をリノベーションしてカフェをオープンした先輩経営者の話を聞く参加者

商工会議所女性会が新一年生に鉛筆削り器を贈呈

未来を担う子どもたちへの贈り物

市内の小学校1年生にと、伊万里商工会議所女性会が市教育委員会に鉛筆削り器を贈呈しました。浦川嘉子会長ほか3人が市役所を訪れ、1年生の各クラスに1個ずつ、22クラス分を松本定教育長に渡しました。平成25年度から贈呈を続けており、今回が7回目。浦川会長は、「これまで大事に使ってもらっているので贈りがいがあります」と話しました。



↑鉛筆削り器を贈呈した浦川会長（右から2人目）と女性会の皆さん

浦ノ崎桜の駅まつり

花と人で大盛況の桜の名所

松浦鉄道浦ノ崎駅で桜の駅まつりがありました。物産販売や音楽ライブ、伊万里松浦病院によるまちかど健康教室などが行われました。駅周辺の桜は満開。少し寒かったにもかかわらず、市内外から多くの家族連れなどが訪れました。来場者は花見をしたり桜のトンネルを抜ける鉄道車両を撮影したりと、思い思いに春のひとときを楽しみました。



満開の桜の下、たくさんの来場者でにぎわう会場



↑桜のトンネルの中、ホームに滑り込む松浦鉄道の車両

元号予想ワークショップ

私の考えた新元号はこれ

新元号を予想するワークショップが市民図書館でありました。27の新元号が寄せられ、伊万里高校の書道部員が揮毫。参加者は自分の予想した元号が書かれた半紙とともに記念撮影をしていました。『令和』をピタリと予想した人はいませんでしたが、『福利』や『安和』など、『和』の字を入れた人が5人。平和への願いなのかもしれません。



↑本物の新元号を発表する気分で記念撮影をする参加者

市民参加型Web素材作成ワークショップ

やってみよう。情報発信

簡単かつ効果的にインターネットでの情報発信を行ってもらうための、市民向けのイベントがありました。ホームページ作成サービスを提供する株式会社ペライチの山下翔一取締役によるトークイベントのほか、プロのライターやカメラマンによる、ワークショップ形式での文章表現や写真撮影の講座などがあり、多くの人が参加しました。



これからの地域の情報発信について話す株式会社ペライチの山下取締役



↑プロカメラマンの野田尚之さんによる写真撮影講座の様子

『どきどき★ミステリーツアー』

どこへ行くのか分からない発見の旅

市民図書館を出発し、子どもたちが行き先を知らされずに市内各地を巡る『どきどき★ミステリーツアー』がありました。伊万里のまちづくりや歴史に興味を持ってもらおうと市が実施したもので、15人の小学生が参加。市役所やカブトガニの館（瀬戸町）、松浦一酒造（山代町）などを訪れ、行く先々で新たな発見をしていました。



↑最初に訪れた市役所。市議会議場で議員席に座り、名前の書かれた標柱を立てる体験をする子どもたち